関西繊維科学講座

	タイトル	開催日	場所	参加者
1	繊維改質の基礎と応用	S41.9.13-14	大阪科学技術センター	
2	構造と物性に関する基礎と応用	S42.9.12-13	大阪科学技術センター	
3	繊維科学の進歩と特性繊維	S43.9.16-17	大阪科学技術センター	
4	繊維加工の基礎と応用	S44.9.16-17	大阪科学技術センター	
5	繊維を素材とする複合材料の基礎と応用	S45.9.29-30	大阪科学技術センター	
6	繊維製品の風合いに関する基礎と実際	S46.10.15-16	大阪科学技術センター	
7	繊維技術の将来と現在の問題点	S48.10.26-27	大阪科学技術センター	
8	繊維産業における知識集約化の理念と実践	S49.10.16-17	大阪府立商工会館	
9	これからの繊維研究と大学における教育的役割	S50.11.13-14	大阪科学技術センター	
10	繊維技術最近の進歩	S54.1.19	大阪府立労働センター	43 人
11	繊維における自然の摂理と人知のアプローチ	S54.11.30	大阪府立労働センター	41 人
12	繊維科学測定法における最近の進歩	S56.6.3	大阪府立労働センター	40 人
13	繊維研究・技術者のための基礎高分子化学	S57.12.2-3	大阪市立工業研究所	55 人
14	繊維の構造と物性(高弾性・高強度繊維を目指して)	S59.12.10	大阪市立工業研究所	46 人
15	ひろがるセルロースの化学と応用	S61.10.31	大阪市立工業研究所	67 人
16	繊維の最前線 (関西支部設立40周年記念)	S63.11.15	大阪科学技術センター	76 人

17	光、エレクトロニクスと化学	H1.11.6	 大阪科学技術センター	62 人
18	最新の繊維高次加工技術	H3.11.8	大阪科学技術センター	145 人
19	学界から見た繊維科学の最新の進歩ー理論と測 定技術 その1	H5.1.28-29	大阪市立工業研究所	138 人
20	学界から見た繊維科学の最新の進歩ーその2 繊維物性と未来の繊維ー	H5.7.22-23	大阪市立工業研究所	112 人
21	自然界に学ぶ繊維加工技術	H6.9.22	大阪市立工業研究所	73 人
22	繊維科学の最近の進歩 第1部 学界から見た繊維科学の最近の進歩 第2部 業界における最近の進歩	H7.12.12-13	大阪市立工業研究所	112 人
23	繊維科学の最近の進歩 第1部 学界から見た繊維科学の最近の進歩 第2部 業界における最近の進歩ー不織布	H8.12.3-4	京都市アバンティホール	131 人
24	繊維科学の最近の進歩ー環境·資源·エコバランス 第1部 学界から見た繊維科学の最近の進歩 第2部 業界から見た繊維技術の最近の進歩	H9.9.11-12	大阪市立工業研究所	97 人
25	繊維科学の最近の進歩〜繊維・高分子の新しい計 測技術と話題の新機能性衣料繊維〜 第1部 官学界から見た繊維科学の最近の進歩 第2部 業界における繊維技術の最近の進歩	H10.7.9-10	大阪市立工業研究所	96 人
26	繊維科学、21世紀に向かって一繊維材料に求められる夢、環境にやさしい繊維ー	H11.6.24-25	京都工芸繊維大学	55 人
27	繊維科学の最新の進歩 第一部 官学界から見た繊維科学の最近の進歩 ーインテリジェント繊維ー 第二部 業界における繊維技術の最近の進歩ー 情報通信周辺繊維素材ー	H12.11.27-28	大阪府立大学	56 人
28	 やさしい繊維講座 ー繊維製品ができるまでー	H14.6.28	京都工芸繊維大学	79 人
29	最近の高機能繊維および高機能加工繊維の進歩 と展望	H16.12.7-8	大阪市立大学文化交流センター	39 人
30	(A)最新の繊維の構造とその発現機構(B)最近の 繊維新素材・新商品の進歩と動向(C)若手研究者 受賞講演	H17.12.1-2	大阪市立工業研究所	36 人
31	バイオマス・セルロース研究及び植物由来高分子 PLA繊維・高分子材料開発の現状と将来	H18.12.7-8	京都工芸繊維大学	41 人
32	高性能高分子材料としての現状と研究動向と新し い機能材料としての展望	H20.1.17-18	京都工芸繊維大学	24 人
33	先端繊維とバイオプラスチックの素材/技術最前線	H20.12.4-5	京都工芸繊維大学	96 人

34	"光と繊維のインターフェイス"講演と製品展示会	H23.3.24	京都工芸繊維大学	48 人
----	-------------------------	----------	----------	------